

平成20年 大館市の10大ニュース

順位	項目	説明
1	全国植樹祭に際し、天皇皇后両陛下が大館市へ行幸啓される。市内は歓迎ムード一色に。	第59回全国植樹祭(北秋田市)に際し、両陛下が6月14日、15日の両日、秋北ホテルにご宿泊。道目木更生園を視察されたほか、比内総合支所にも立ち寄られ、市内は、3日間歓迎ムードに包まれた。また、行幸啓を記念し、道目木更生園や桂城公園で、記念碑建立や記念植樹が実施された。
2	大館市立総合病院増改築工事の新館棟、放射線棟改修が完成し、診療を開始。	昨年9月の高層棟完成に続き、新館棟及び放射線棟の改修工事が2月14日に完成。2月25日から診療を開始した。また、モール、ギャラリー部分が8月29日に、キャノピー部分が9月30日にそれぞれ完成し、4カ年の工期で進められた増改築工事の建物関連工事がすべて完了。12月22日から正面玄関及び正面駐車場がオープンした。
3	市民の利便性向上策の一環として、いとくショッピングセンター内に市民サービスセンターを開設。	5月7日、いとく大館ショッピングセンターに市民サービスセンターをオープン。市の各種証明の発行および諸収入金の収納業務を開始。さらに8月からは土曜日も開所。多くの市民に利用され、好評を得る。
4	新規誘致企業2社の大館市への進出が決定。市営二井田工業団地が完売へ。また、ニプログループによる大型設備投資が継続。	県外企業2社(白金運輸(株)、(株)フレッシュシステム)の大館市への進出が決定し、平成2年から分譲を開始した市営二井田工業団地が完売となる。また、ニプログループによる総額120億円にも上る大型設備投資が継続され、一連の設備投資による新規雇用は200人超となる。
5	市内企業の倒産や民事再生が相次ぐ。7月に市緊急雇用対策会議を設置し、対応策を検討。各種の緊急雇用・経済対策事業を実施。	4月以降、市内企業で従業員10人以上の大口企業倒産が7件、民事再生手続きに至ったケースが3件発生し、多くの方が職を失った。市では、7月に緊急雇用対策会議を設置し、対応策を検討。市内小中学校の各種修繕や土木、福祉に係る市の業務における離職者を対象とした短期雇用などを緊急雇用・経済対策事業として実施。
6	消防署田代分署および消防署北分署での高規格救急自動車運用を開始、全消防分署への配備完了。高度救急救命体制が確立。	3月1日から消防署田代分署、4月1日からは消防署北分署において高規格救急自動車の運用を開始。これにより、市内全消防分署への高規格救急自動車の配備完了。全市内において、救急救命士による高度な救急処置が可能となり、救急救命体制が格段と充実した。
7	高等教育機関との連携協定の締結	10月、秋田看護福祉大学、秋田職業能力開発短期大学校、秋田大学とそれぞれ連携協定を締結。官学連携を不断かつ多様なものとし、人的資源の活用、医療福祉、ものづくりなど様々な分野での交流により、市単独では成し得ない成果を期待。
8	北地区学校給食センターが完成、給食の供給を開始。市内全小中学校への給食供給体制が整う。	3月25日、北地区学校給食センターが完成、4月1日より、学校給食の供給を開始(2,000食)。これにより、給食未実施校が解消となり、市内全小中学校への給食供給体制が整った。
9	庁舎暖房用燃料庫の爆発事故が発生。燃料をペレットに変更し、来年早々にも再稼働予定。	2月18日、昨年導入したオガ粉炊きボイラーの燃料庫が粉塵爆発、けが人こそ出さなかったが、防災拠点としての信頼を失墜した。燃料をペレットに変更し、ボイラー室も改修した上で来年早々に再稼働予定。
10	小学校の統合により、田代地域の三小学校が130有余年の歴史に幕。	児童の減少により、山田、越山小学校が山瀬小学校に、岩野目小学校が早口小学校にそれぞれ統合。3月末日をもって、130有余年続いた学校の長い歴史に幕をおろした。

平成20年 10大ニュース

	総務部	市民部	産業部	建設部	教育委員会	市立病院	消防	比内総合支所	田代総合支所
1	天皇皇后両陛下の行幸啓	天皇、皇后両陛下が市内の知的障害者施設をご視察	白金運輸㈱の立地により市営二井田工業団地完売	建設部、上下水道部統合し、新建設部として比内総合支所にて業務開始	北地区学校給食センターが供給開始	地方公営企業法全部適用に伴い管理者を設置	「消防署比内分署」比内総合支所内で運用開始	天皇皇后両陛下が比内総合支所にお立ち寄りになる。	田代地域内企業倒産相次ぐ
2	IP電話システムの本格導入	市民サービスセンター開設	ニプログループによる大型設備投資が平成20年も継続	市営大町住宅建替え事業新会社発足により動き出す！	比内公民館改修	増改築工事の新館棟、放射線棟改修が完成、モール、ギャラリー、キャノピーの完成	「消防署田代分署」で高規格救急自動車運用開始	比内ベニヤマ荘「指定管理者」決定	3小学校統廃合
3	庁舎暖房用燃料庫の爆発事故	後期高齢者医療制度開始	大館市畜産農業施設等設置促進条例施行により畜産事業所からの問い合わせ相次ぐ	矢立地区統合簡易水道整備事業完成	小学校の統合	公立病院改革プランの策定	消防署北分署救急業務開始	比内ベニヤマ荘のバイオマスボイラーが稼働	山菜取り遭難事故多発
4	防災協定の締結	さらなる長寿の街へ	大文字まつり改革により2日間開催となる	「大館市住宅マスタープラン」の見直し作業に着手。	小・中学校の耐震化	平成19年度病院事業会計決算	「消防署東分署」廃止	比内ベニヤマ荘のバイオマスボイラーが「受賞」	田代地域の地籍調査事業今年で終了
5	高等教育機関との連携協定の締結	こでん回収試験事業の拡大	企業倒産、民事再生手続きが相次ぐ	「ゼロダテ／大館展」昨年に続き大盛況！	インターハイ開催内定	県採用医師派遣事業第1号として内科医が派遣	消防広域化事前協議を開始	農業体験修学旅行で6中学校、678人が訪れる。	総合支所機構の縮小
6	緊急雇用対策会議及び地域再生対策会議の設置	自殺予防対策協議会を設立	曲田・中山地区等に降ひょう被害が発生	下水道事業大館地域の長木川以北を12年ぶりに事業再開	秋田三鶏記念館	緩和ケアチームの発足、秋田県地域がん診療連携拠点病院の指定（申請中）	火災多発対策本部	消防比内分署・建設部入庁業務開始	谷地の平交差点改良
7	新たな基幹業務システム稼働	麻しん流行	秋田三鶏記念館の建設に向け、募金活動開始	水道料金・下水道料金等統一	教育委員会ホームページを開設	「夕やけ診療」を週3日開設	大館、比内及び田代消防団統合し、大館市消防団として発足	比内地域限界及び準限界集落対策アンケート実施	越山・大野地区に携帯電話通話可能となる
8	インターネット公売の本格実施	市民課に総合的な窓口業務を担当する係を設置	ベニヤマ荘に指定管理者制度を導入し、チップボイラーも稼働	橋梁一斉点検実施	文化会館冷却塔工事	高層棟ヘリポートより秋田赤十字病院へ患者搬送	行幸啓警備実施	とりの市が大盛況	田代地域まちづくり協議会設立準備会発足
9	建設部、産業部の移転	大館市エコフェアを実施	大館能代空港開港10周年を迎え、記念イベント実施	扇田地区米代川河川緑地公園整備工事がスタート！	第一中学校にエレベーター設置を決定	婦人科外来の休診	岩手・宮城内陸地震「6月14日」8時43分発生	・都市計画道路「市道学校通線」道路改良工事に着手 ・比内公民館改修事業完了	全庁にIP電話設置される
10	広報おおだて、月刊に	6施設を大館市認定保育施設に認定	小規模零細企業の資金繰りを確保する「小規模企業融資あっせん制度」を制定	扇田まちづくり事業により待望の図書館が完成。	桂城幼稚園の廃止決定	職員宿舍3棟を公売	岩手県北部を震源とする地震「7月24日」0時26分発生	小泉交流センター建設工事に着手	防犯灯の電気料金を大館市が全額負担
11	総合評価落札方式の試行		県と市の誘致企業㈱フレッシュシステムが県営大館第二工業団地で建設工事に着手				秋田県消防長会主催「全県署長会議」を開催		
12	大館市バイオマスタウン構想の策定準備								
13	人事評価制度の方針決定								
14	内部情報システムの検討開始								
15	国保税の納期拡大の実施								
16	ふるさと納税								

叙勲・褒章受章者(地方自治功労・市の役職経歴者) (春)元助役(田代町) 小坂篤氏(瑞宝双光章) 元市議 後藤武之丞氏(旭日双光章) 元比内町教育委員長 野呂左馬之助氏(旭日双光章)  
(秋)元消防長 鳴海正富氏(瑞宝双光章) 元市議会副議長 渡邊久憲氏(旭日双光章) 元消防団副団長 和田義一氏(瑞宝単光章)

物故者 元秋田県知事 佐々木喜久治氏(5/6) 市議 桜庭成久氏(8/13) 元市議 羽沢 一氏(5/4) 元助役(田代町) 畠山喜代治氏(10/8) 市功労者 田村晃氏(4/1) 島内富一氏(9/1) 富樫多美雄氏(10/20)